

夏の生活スタイル変革

ゆう活

ゆうやけ時に

悠々とした時間が生まれる。

友人と会える。

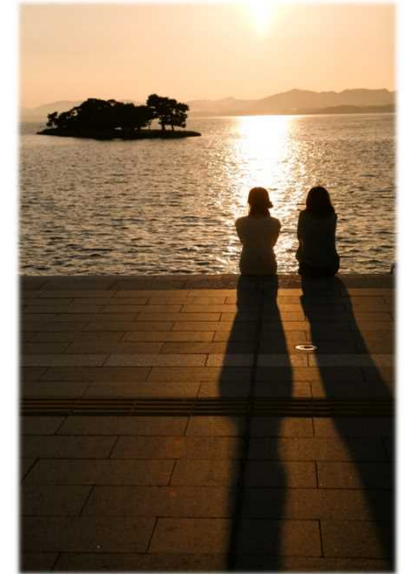
遊ぶ時間が増える。

家族で過ごす優しい時間ができる。

新しい人・モノ・事と自分が**結**ばれる。

勤務時間が、1、2時間早まることで生まれる。

自分の時間で生活を豊かにしていこう。



明るい時間が長い夏の間は、朝早くから働き始め、夕方早いうちに仕事を終わらせて、家族や友人との時間を楽しむことができるよう、「朝型勤務」の導入や「フレックスタイム制」の活用、また、月末金曜日の早期退社を促す「プレミアムフライデー」等、企業の実情に応じた取組を始めてみませんか！？

併せて、業務の効率化、働き方への意識の変革を図りましょう！「ゆう活」など働き方改革のご相談は、当室「働き方・休み方改善コンサルタント」にお気軽にご相談ください。

お問い合わせは、島根労働局雇用環境・均等室(電話0852-31-1161)へ
〒690-0841 松江市向島町134番10 松江地方合同庁舎5階

夏の生活スタイル変革

- 個々人がライフスタイルに合わせて仕事ができるようになることが最終目標
- まずは、明るい時間が長い夏の間は、朝早くから働き始め、夕方は家族などと過ごす時間に充てる

長時間労働の抑制
ワーク・ライフ・バランスの実現

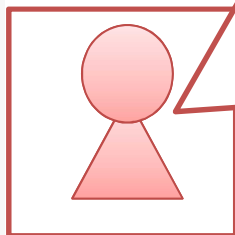
仕事の効率化を通じた労働生産性の向上
余暇充実による需要創出

国民が豊かさを実感

強い経済の実現を後押し
(先進国としての自信と誇りの回復)

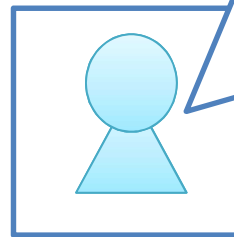
はじめよう! 夕方を楽しく活かす働き方。

ゆう活



20代 Aさん

【**早めの退社で友人とショッピング**】
朝7時30分に出勤、午後4時まで仕事。友人と待ち合わせてショッピング。じっくり服を選びました。そのあとはゆっくり食事。少しお酒を飲み、金曜日の夜を満喫しました。



50代 C氏

【**夕方は夫婦でテニスを楽しむ**】
最近、運動不足を痛感し、妻と一緒にテニスを始めた私。定時退社したので朝7時に出勤して1時間の「朝残業」。午後4時半の定時まで仕事をし、明るいうちに妻と一緒にテニスコートへ。

『ゆう活』のロゴマークについて
夕方を想起させるオレンジ色を基調に、豊かな時間が広がっていくことを表現したデザインです。